

作成年月日	平成29年3月27日
作成部局名	企画県民部防災企画課

## 平成28年熊本地震災害兵庫県義援金の募集状況及び配分等

阪神・淡路大震災時の支援に対する感謝の意味を込めて、兵庫県の各界各層が一体となった義援金募集委員会を設置し、平成28年熊本地震災害兵庫県義援金を募ったところ、県民から1億1千万円もの温かい善意が寄せられました。ご協力をいただきました皆様に、深く感謝いたします。

義援金の募集期間が終了したことから、兵庫県義援金募集委員会を開催し、義援金の配分が決定しましたので、お知らせします。

### 1 兵庫県義援金募集状況

募集期間：平成28年4月25日（月）～12月31日（土）

募金額：1億1,016万3,268円

### 2 義援金の配分先及び配分基準

#### (1) 配分先

関西広域連合がカウンターパート方式で支援した益城町及び県立大学・ボランティアプラザ・県内社協等が支援した西原村に配分する。

#### (2) 配分基準・配分予定額

住家全壊戸数により按分し、次のとおり決定する。

区 分	金 額(円)	(参 考)	
		全壊戸数(戸)	比率
義援金総額	110,163,268	3,219	—
益 城 町	90,163,268	2,714	約85%
西 原 村	20,000,000	505	約15%

### 3 義援金の用途についての提案（〔別添〕提案書）

阪神・淡路大震災の経験から、新しいまちづくりの中で、高齢者の見守りをはじめ、住民相互の助け合い・支え合いの基盤となる地域コミュニティ再生・形成や地域防災力を高めるための拠点施設の整備等が必要となる。

このため、東日本大震災時の義援金配分と同様、公民館等のコミュニティ施設の再建（建替え・補修）に当たり、自治体からの支援を除く、地元負担金の一部に充てることを提案する。

### 4 義援金贈呈式

日 時：平成29年4月14日（金） 11：30～12：00

場 所：熊本県市町村自治会館 熊本県町村会事務局（熊本市東区健軍2-4-10）

次 第：募集委員会代表挨拶、目録贈呈等

出席者：益城町長、西原村長、防災監（募集委員会委員長（知事）代理）

(参考)

## 1 平成28年熊本地震災害兵庫県義援金募集委員会の概要

構成団体：兵庫県、兵庫県議会、兵庫県市長会、兵庫県市議会議長会、兵庫県町村会、兵庫県町議会議長会、(公財)神戸新聞厚生事業団、(社福)兵庫県社会福祉協議会、兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、(株)ラジオ関西、(株)サンテレビジョン

開催実績：第1回委員会 平成28年4月25日 (募集委員会設置、募集要領承認)  
持ち回り審議 平成28年6月27日 (募集期間延長 (~12月31日))  
第2回委員会 平成29年3月14日 (配分内容決定)

## 2 益城町・西原村の配分(案)

自治公民館再建に当たり、益城町・西原村、熊本県復興基金による支援を除く地元負担の一部を支援

区分	被害の大きな公民館	建替え	補修	備考
益城町	34件	250万円	200万円	・金額は上限額、再建見込は調整中 ・再建実態を踏まえ、配分した義援金の範囲内で町村が適宜見直し
西原村	6件	250万円	200万円	

### ○益城町内の自治会が公民館を建替える場合の支援イメージ(再建費用1,100万円の例)

益城町からの補助金※ 750万円	地元負担350万円
	兵庫県義援金 250万円 自治会 100万円

※町単独災害復旧費の交付税措置を除く14.5%については、熊本県復興基金により支援を行うと聞いている。

<問い合わせ先> 企画県民部防災企画局防災企画課 TEL078-362-9808 内3133

平成28年熊本地震災害兵庫県義援金を活用した  
地域コミュニティの再生・形成に関する提案

熊本地震により、尊い犠牲となられた方々に改めて哀悼の誠を捧げます。また、被災されました皆様をお見舞い申し上げますとともに、復興に向けて懸命の努力を重ねられる皆様に心から敬意を表します。

このたび、兵庫県、兵庫県議会、地方4団体、民間団体でつくる「平成28年熊本地震災害兵庫県義援金募集委員会」からの呼び掛けに対し、県民からのたくさんの善意が寄せられました。謹んで贈呈いたします。

阪神・淡路大震災では、被災者の生活再建や新たなまちづくりなど、復興を前進させる上で、共助の基盤となる地域コミュニティの重要性を痛感いたしました。

いま熊本地震被災地では、公民館等の施設が数多く被災し、コミュニティの形成や住民同士の話し合いなどにも支障を来しているとお聞きしています。

当募集委員会では、阪神・淡路の経験と教訓を踏まえ、兵庫県民の思いを熊本に最も役立つ形でお届けしたいと協議を重ねた結果、当義援金につきましては、公民館等のコミュニティ施設の再建に係る地元負担金の一部に充当し、地域コミュニティの再生や地域防災の拠点整備に役立てていただきたく、あわせてご提案を申し上げます。

この義援金は、阪神・淡路大震災を経験し、多くの励ましや支援をいただいた兵庫県民からの感謝であり、熊本の復興を願う温かい思いです。一日も早く、被災地の復興がなされ、被害を受けられた皆様が元通りの生活を取り戻されますことを心からお祈り申し上げます。

平成29年3月

平成28年熊本地震災害

兵庫県義援金募集委員会  
会長 兵庫県知事 井戸敏三